

日本エネルギー環境教育学会 2022年度「特別シンポジウム」開催概要

ロシアによるウクライナ侵攻から見えた歴史、地政学、倫理やエネルギーなどの問題に対して、私たちは何ができるのでしょうか。多くの人々は教育に期待をしますが、情報化社会になった現在では、バイアスを除いて学ぶことは難しいかもしれません。一方で、本学会が主眼としているエネルギーから社会や環境問題を捉え、学校教育にそこで得た知見を生かすためには、日本におけるエネルギー産業や環境経営について学ぶことが有益だと考えます。今回は、国際大学大学院国際経営学研究科教授（東京大学名誉教授、一橋大学名誉教授）で、2013年1月から2016年12月まで経営史学会会長を務められた橘川武郎氏に、「日本のエネルギーと未来～第6次エネルギー基本計画とカーボンニュートラルを読み解く～」と題して講演いただきます。

また、日頃から日本のエネルギー政策やカーボンニュートラルに向けた取組みについて、疑問をお持ちの方は多いと思います。今回は、橘川武郎を中心に、参加者皆でその様な疑問について語り、解決の糸口が見いだせれば、また学校教育へのヒントが得られればと思っています。多くの方のご参加をお待ちしています。

◆日時：2023年3月4日（土）13:00～16:00

◆会場：オンライン（ZOOM会議）と科学未来館での対面の併用での開催

◆プログラム

1. 講演(13:00-14:15)

「日本のエネルギーと未来

～第6次エネルギー基本計画とカーボンニュートラルを読み解く～」

橘川 武郎 氏 国際大学大学院国際経営学研究科教授・副学長

2. 質疑応答(14:40-16:00)

「参加者皆で、日本のエネルギーや環境への取組みの疑問点を解決しよう」

・ファシリテーター

藤本 登 氏 長崎大学教育学部教授

・指定登壇者

橘川 武郎 氏 国際大学大学院国際経営学研究科教授・副学長

八田 章光 氏 高知工科大学システム工学群教授